

2019 年度後期 授業改善アンケート集計結果に対する意見

—国際センター—

国際センター長 川崎 恭治

国際センター関連科目（国際交流科目）は、アンケート対象項目の12項目すべてにおいて全体平均を上回る評価を得ている。とくに第4項目（教員の話し方）、第5項目（授業レベルの適切性）、第7項目（発言、授業参加を促す）、第9項目（分野への関心）、第10項目（総合的な意義）、第11項目（教員の板書等）、第12項目（事前・事後学習時間）で平均値を大きく上回る高い評価を得ており、全体として、充実した授業が行われていることが示されている。

本年度はSIEPを立ち上げて4年目であり、今後とも、国際交流科目の質を維持してゆく予定である。

以上